

星の王子様と ★ 王子のドームホールで ステキな夢を見ましょう！ ★

タロットで《星》のカードは
《夢》を見るという意味なんだ。
どうしてだかわかる？
6月12日に王子の
フラネタリウムの満天の星の下、
教えてあげるよ！」



2023年 月曜日

6/12

茨木のり子 & 金澤翔子
バースデー記念イベント

★時間 18:30～20:30

開場18:00 / 閉場21:00

★会場 ドームホール

北とぴあ@王子駅前

(京浜東北線/南北線)

★参加費 3,000円

★予約 & 問合せ

kofuza@gmail.com

090-1268-5882



茨木のり子 & 金澤翔子

6月12日 誕生日記念特別行事

～いま二人の“筆跡”から学ぶこと～

私たちは夢を持っています。「平和と愛」。

茨木のり子は、その夢について、
いまの時代に対話するように多くの詩作を筆で遺しました。

金澤翔子は、その夢を書道の筆で、
ダウン症ながら全身で勢いよく揮毫しています。
のり子と翔子の二人の誕生日は同じく6月12日。
ふたりの筆跡から「平和と愛」について学ぶことを、
その日の誕生記念日として開催します。

是非ご参加ください。

*We all have one dream of "peace and love."
In the same birthday evening of
Noriko and Shoko of June 12,
to make the dream come true,
meet you together at Dome Hall.*

2023年6月12日(月)

18:00～20:30

18:30 開演

《序》ふたりの筆跡

《破》茨木のり子との対話

《急》金澤翔子の「夢」



詩人 茨木のり子

1926年～2006年。戦中・戦後を生き抜いた詩人、エッセイスト、童話作家、脚本家。主な詩集に「見えない配達夫」「鎮魂歌」「自分の感受性くらい」「寄りかからず」など。



雅楽奏者 高谷秀司

和琴奏者、ブルース・ギタリスト、作曲家、教育者。軽井沢町図書館、日比谷図書文化館で「茨木のり子との対話」を熱演。今回はMCも担当。



ピアニスト 小川紗綾佳

アーティスト、ソングライター、ピアニスト。高谷秀司と「神雅氣-shinki-」を結成し活動しており、オンラインライブでも活躍中。



書家 金澤翔子

「ダウン症の書家」として知られる。国内外を問わず名だたる神社仏閣にて奉納揮毫や個展を開催する。延べ200万人以上が書に触れ、年間10万人以上が個展等に訪れる。



朗読家 松島邦

山形県鶴岡市出身。藤沢周平の作品朗読で活躍。茨木のり子の朗読会に毎回参加し、庄内弁での朗読も披露。カルチャー教室で講師としても活動。



パフォーマー ムンロ王子

タロット占い師やシャンソン歌手、劇作家、役者、Youtuberなどハイブリッド・パフォーマー。東大法卒のオネエキャラでメディアに多数出演。



発案企画 青柳浩生

山形県鶴岡市出身で茨木のり子のファン。その詩作を広めるために東京など各地で朗読と音楽の会を2019年から今年まで毎年開催。

実は金属疲労の研究者。ローカル鉄道を応援する日本酒を応援する「鐵の道」のイベントを銀座の金澤翔子美術館で開催し、金澤翔子と係わる。

翔子によるもう一つの「夢」の揮毫は悲願の実現。

コロナウイルスの蔓延、ウクライナ戦争の勃発・継続、さらに自然災害の頻発は生命の損失と人類の危機をもたらしている。国境を越えた不安は「平和と愛」の大切さを訴える。詩家・茨木のり子と書家・金澤翔子、二人の筆跡から安寧で情緒あふれた世界を共有したい。



会場:ドームホール
会費:3,000円

北とぴあ 6階
北区王子1-11-1
03-5390-1100

